

～ 大丈夫 慣れた作業に 落とし穴 ～

【岐阜県版】安全就業ニュース

令和8年度 8月号



【今月報告の事故】

○ 団体傷害保険関係事故

・死亡事故及び入院 180 日以上[※]の重篤事故

該当事故の報告はありませんでした。

・30 日以上[※]の入院事故

該当事故の報告はありませんでした。

○ 労働災害

・休業日数 4 日以上[※]の負傷事故

地域	事故発生日	性別・年齢	内容
中濃地域	2026/7/13	女・75	仕分け作業でうどん・そばを載せたカート [※] を、屋外の冷蔵庫から引っ張り出そうとした時、カートが自分の方に倒れてきて下敷きになった。その際、地面で臀部と頭を、カートで両膝を打って意識をなくした。左急性硬膜下血種の経過観察のため入院。

○ 派遣事業に係る損害賠償責任事故

該当事故の報告はありませんでした。

・30 日以上[※]の入院事故、または重篤事故(180 日以上[※]の入院事故または死亡事故)が発生した場合は、まずは電話等で連合会へ報告をお願いいたします。

・労働災害が発生した場合は、早急に連合会へ電話をお願いいたします。



【お知らせ】

○「令和 8 年度安全運転適性診断」について

◇ 安全運転適性診断(ナスバネット)とは

- ・ (独)自動車事故対策機構が開発したインターネット運転適性診断システムです。
- ・ 安全運転支援:診断結果に基づき、運転者は自分の運転のクセや認知・視覚機能の特徴を把握し、事故防止や運転行動改善に活用できます。

◇ 利用状況等

- ・ 3センター、7 名が受診(令和 8 年 8 月 21 日現在)されました。
- ・ 令和 8 年度(令和 9 年 1 月まで)中に 30 名が受診可能な予算を確保していますので、積極的かつ効果的にご活用願います。

○「令和 8 年度安全就業パトロール」について

◇ 安全就業パトロール実施中

- ・ 今年度実施計画 15 センターのうち、5 センターの現場パトロールを実施し、各現場とも、概ね適正に安全対応いただいていることを確認しました。
- ・ 安全担当者(事務局)と現場会員との間で、日頃から情報交換や伝達が的確に行えるよう、円滑な意思疎通の確保に心掛けて、危険の排除と安全確保をお願いします。

○ 高齢者の労働災害防止について(厚生労働省「エイジフレンドリー指針」より)

◇ 高齢者の労働災害防止のためのリスクアセスメントの実施

- ・ 高齢者の身体機能等の低下等による労働災害の発生リスクについて、災害事例等からリスクを洗い出して対策の優先順位の高いものから取組事項を決めましょう。
 - ➡ 再発防止策を丁寧に策定し、会員の理解が促進される工夫をお願いします。

◇ 健康状況・体力の状況の把握

- ・ 体力の状況を客観的に把握し必要な対策を行うため、高齢者を対象とした体力チェックを継続的に実施しましょう。
 - ➡ 自身の体力等を認識して、作業の困難性等を会員自らが的確に判断できるよう支援願います。

◇ 高齢者に対する教育

- ・ 高齢者が経験のない業種や業務に従事する場合には、特に丁寧な教育訓練を行いましょう。
 - ➡ 事務局では、受注業務や派遣先業務の内容が、会員が無理なく安全に遂行できるか否かを慎重に判断して進めましょう。